

武豊町の皆さまへ 衣浦港3号地廃棄物最終処分場の環境アセスメントについてお知らせします

(財)愛知臨海環境整備センター

衣浦港3号地廃棄物最終処分場計画については、平成17年7～8月に愛知県が武豊町の皆さまにご説明し、その後、愛知県からの依頼を受けて(財)愛知臨海環境整備センターが、平成18年4月から環境影響評価(環境アセスメント)の手続きを進めております。

環境影響評価方法書に対する住民意見に配慮し、武豊町長意見を勘案した愛知県知事意見を踏まえて、平成18年8月に環境調査に着手し、このたび現地での調査を終了しました。

現在は、この環境調査の結果をもとに、環境への影響を予測・評価し、環境影響評価準備書を作成しているところです。

今後は、6月初旬を目途に環境影響評価準備書を公表(縦覧)するとともに、6月中旬に説明会を開催し、住民の皆さまのご意見を伺う予定としています。

環境影響評価準備書の縦覧や説明会の日程・場所などの詳細については、6月1日号の「広報たけとよ」に折り込み、お知らせします。

廃棄物最終処分場計画の概要及び環境アセスメントの手続きについては、裏面をご覧ください。

環境アセスメントに関する経緯

日 程	これまでの経緯
平成18年3月16日	愛知県からの依頼を受け、(財)愛知臨海環境整備センターが環境アセスメントを実施することを決定
平成18年4月25日～5月24日	「衣浦港3号地廃棄物最終処分場整備事業に係る環境影響評価方法書」を公告・縦覧
平成18年4月下旬～5月中旬	武豊町内において、環境影響評価方法書に係る住民説明会を開催(計5回)
平成18年4月25日～6月7日	環境影響評価方法書についての住民意見の受付
平成18年7月14日	環境影響評価方法書に対する武豊町長意見
平成18年8月11日	環境影響評価方法書に対する愛知県知事意見
平成18年8月中旬～平成19年4月下旬	環境調査(現地調査)の実施

廃棄物最終処分場計画の概要

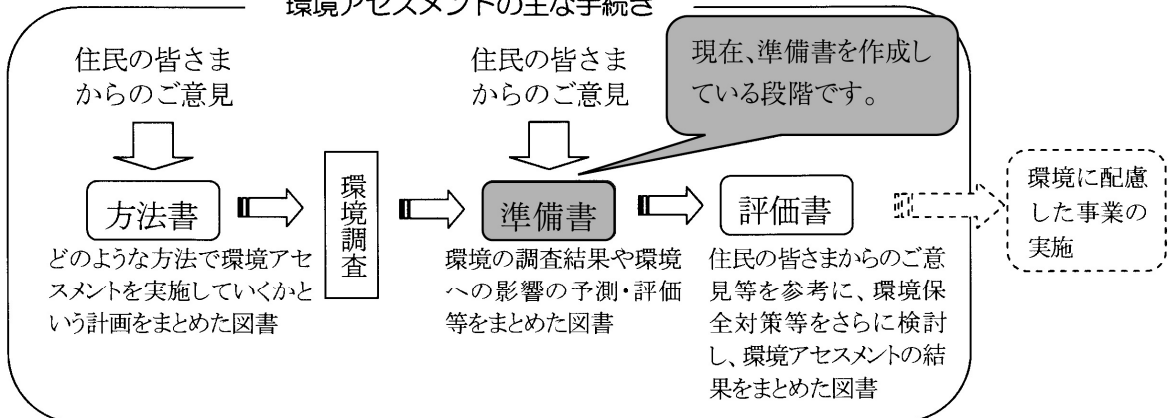
場所	武豊町大字東大高地先（衣浦港3号地）
面積	約47ヘクタール
廃棄物埋立容量	約500万立方メートル
埋立廃棄物の種類	産業廃棄物：ガラスくず及び陶磁器くず、汚泥（有機性汚泥を除く）、鉱さい、ダスト類、燃え殻など 一般廃棄物：焼却残渣など （有害物質の基準を超える廃棄物等は受け入れません）
廃棄物受入地域	県内全域



環境アセスメントとは

廃棄物埋立処分事業がこの地域の環境に及ぼす影響を調べて、環境に配慮した事業計画をつくりあげていくものです。

環境アセスメントの主な手続き



（問い合わせ先）

財団法人 愛知臨海環境整備センター（アセック）
住所 知多市新舞子地先 TEL 0562-56-2822
ホームページ <http://www.asec.or.jp>